

# 3D マイクロ X 線 CT のご案内

当センターは、2018 年度に「X 線イメージングシステム Rigaku 3D マイクロ X 線 CT (CT Lab GX130)」を導入し、佐賀大学 本庄キャンパス 総合分析実験センター（機器分析部門）にて共同利用（学内利用料金 200 円/日）しています。ご利用を希望される方は、総合分析実験センター（機器分析部門）までお問い合わせください。皆様、奮ってご利用ください。

装置の詳細は、下記のホームページをご覧ください。

<https://japan.rigaku.com/ja/products/xrm/ctlabgx>

## 3D マイクロ X 線 CT

【メーカー】:リガク  
【型式】:CT Lab GX130  
【設置場所】:理工学部 9 号館 1 階 106 号室

【仕様】  
・X 線源:最大 130kV  
・解像度:2.6~144 $\mu$ m



### 【機器説明】

CT Lab GX130 は、「試料固定の簡便さ」・「高速撮影」・「高解像度」を追求した産業用 CT です。  
< 試料固定 > … 検出器が検体を軸に一周する仕様となっており、サンプルは試料台の上に置くだけ  
< 撮影速度 > … 最速「8 秒」での撮影が可能  
< 解像度 > … 7 メガピクセルの高解像度検出器を用い、「最高解像度 2.6  $\mu$ m」の CT 画像データを取得  
更に、最大管電圧 130kV を用いた軽金属等の CT 撮影、最大  $\phi$ 72mm $\times$ 120mm の広視野 CT 撮影も可能です。